

造成工事完了から被災者による住宅着工までの期間の短縮

防集団地の造成工事

確定測量・境界確定

分筆登記嘱託

【登記嘱託の計画的処理】

- 法務局と市町村との間で分筆登記嘱託予定時期等や完了予定日の情報共有の仕組みの構築
- 上記情報を基にした出件予想を踏まえ、効果的な処理体制を確立

(通常想定される流れ)

分筆登記完了

所有権移転登記

土地代金支払い
土地の引渡し

抵当権設定登記

ローン実行

建築確認

住宅着工

【防集団地の登記処理と住宅建設の並行実施】

(市町村や被災者に活用可能な旨を周知)

分筆登記
完了前の
建築確認

土地の代金支払い (買主 (住民) → 市町村)
土地の引渡し (市町村 → 買主 (住民))
ローン実行 (金融機関 → 買主 (住民))

住宅着工

分筆登記完了

所有権移転登記

抵当権設定登記

分筆登記完了前に
買主 (住民) へ土地
を引渡し

分筆登記完了前
(抵当権設定登記前)
のローン実行 (※)
(市町村と金融機関との
一定の取り決めが必要)

※融資の判断については、金融機関により個別の案件毎に行われるものであり、この仕組みであれば融資が確約されるということではない。

住宅再建・復興まちづくりに関する登記の嘱託に係る情報共有 ～防災集団移転促進事業等に係る分筆登記の完了予定時期の共有～

- 防災集団移転促進事業・漁業集落防災機能強化事業に関する登記の嘱託の情報共有により、
- ①被災自治体は、**登記の完了予定日の見通しを踏まえた事業の工程管理が可能**
 - ②法務局は、**登記の嘱託予定時期の見通しを踏まえた登記処理の工程管理が可能**

